

さきがけ・日本ペンクラブ シンポジウム生態文学

秋田魁新報社と日本ペンクラブは、中国の作家を招いた「シンポジウム生態文学」を開催します。生態文学とは、野生動物を題材に描いた文学作品で、中国では近年特に注目を集めています。公害、環境破壊そして地球温暖化により、動植物の生態系に異常が起こる中、声なきものの声を取り上げることで、国境を越えて人間の生活を考える契機にしたいと思えます。

5月22日(土) 入場無料

15時～17時30分

**【会場】ノースアジア大学40周年記念館 3階講堂
(秋田市)**
【パネルディスカッション】

パネリスト／中国側 李 佩甫氏、范 小青氏、朱 晓平氏、邱 華棟氏
日本側 岩崎雅典氏(映画監督)、見城美枝子氏(青森大教授)
小松 守氏(大森山動物園園長)

司 会／西木正明氏

(通訳あり)

定員100名 聴講券をお送りします。

【申し込み】 はがき：〒住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を明記し、
〒010-8601 秋田市山王臨海町 1-1
秋田魁新報社営業局「シンポジウム生態文学」係まで
ファクス：018-863-1681 でも受け付けます。
メール：kokoku@sakigake.jp

【お問い合わせ】 秋田魁新報社営業局営業部 TEL018-888-1862

主 催：秋田魁新報社・日本ペンクラブ

特別協賛：ノースアジア大学